

平成 18 年度 主要事業等

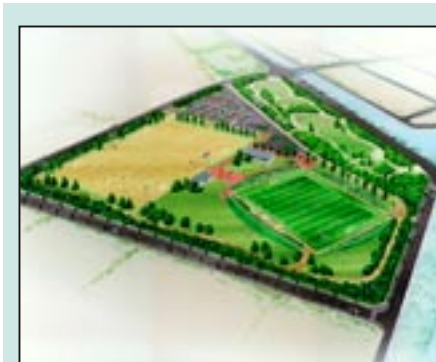
新規事業

※()内は事業費

- 県立おのだサッカー交流公園運営事業** (2,945 万円)
スポーツ活動を通じて県民・市民の交流および連携を促進し、個性豊かで活力に満ちたまちづくりを進めるためのスポーツ交流まちづくり拠点施設として、東沖ファクトリーパーク内に県立おのだサッカー交流公園がオープンします。
- 総合計画策定事業** (431 万円)
新たな市政運営の目標とその実現に向けた方策を明確化し、計画的、持続的な行政運営を推進するための市の羅針盤となる総合計画を策定します。(～平成 19 年度)
- 一般廃棄物処理基本計画策定事業** (581 万円)
廃棄物の処理および清掃に関する法律の規定により、区域内の一般廃棄物の処理に関する計画を策定します。
- 企業ガイドブック作成事業** (55 万円)
平成 12 年度に作成した「ONODA 企業ガイドブック」を合併後の新市版に改訂します。149 事業所を掲載予定。
- 都市計画図修正事業** (2 億 3,500 万円)
各種台帳(固定資産税資料、道路台帳など)の作成整理など事務の共用化と効率化を図るため、都市計画図のデータをデジタル化します。
- 消防防災環境整備事業** (1 億 3,198 万円)
市民の安全を守るために、石油貯蔵施設立地対策等交付金を活用して、防火水槽、高規格救急車、普通ポンプ自動車、消防団分団車庫を整備します。
- 「第 3 回現代ガラス展 in 山陽小野田」開催事業** (656 万円)
国民文化祭に合わせて、きらら交流館で第 3 回現代ガラス展を開催します。
- 「第 21 回国民文化祭・やまぐち 2006」開催事業** (1,198 万円)
11 月から県下全域で開催。山陽小野田市ではガラス関連イベント(きららガラス未来館、きらら交流館)やジャズダンス、少年少女合唱祭(文化会館)などを開催します。

継続事業

- 地籍調査事業** (2,630 万円)
古開作、北竜王町、南竜王町ほか 1.02km²の地籍調査(一筆調査)を実施します。
- 国際交流活動推進事業(中学生海外派遣事業)** (151 万円)
中学生英語暗唱大会の上位入賞者と、出場者の中から抽選で選ばれた中学生が、当市と姉妹都市であるオーストラリア・レッドクリフ市を訪問します。
- 漁港施設整備事業** (1 億 200 万円)
防波堤の撤去(刈屋)、築造(埧生)、護岸改修などを行います。
- 市内生活関連道路改良事業** (4 億 6,200 万円)
市道を年次的に改良していきます。また、市内にある県道についても、山口県が年次的に改良していきます。
- 縄地ヶ鼻公園整備事業** (3,000 万円)
市内西高泊縄地地区に自然公園を整備します。
- 土地区画整理事業** (3 億 8,946 万円)
山陽新幹線厚狭駅設置に伴い新市街地を整備し、商業・文化等の機能集積と良好な住環境を創出するために区画整理事業を行います。(～平成 21 年度)
- 公営住宅建替事業** (2 億 1,351 万円)
平原団地の建て替えを引き続き行います。また萩原団地の建て替えが終了したため、残った老朽団地を解体して完了します。
- 中 2、中 3 少人数学級化支援事業** (1,995 万円)
現在 40 人学級制である中学校 2、3 学年に非常勤職員を配置することによって、35 人学級に再編成し、きめ細かな指導体制を確立して子どもたちの学力向上を図ります。
- 高校サッカーフェスティバル開催事業** (290 万円)
全国規模の高校サッカーフェスティバルを開催します。
- 災害復旧事業** (1,042 万円)
平成 16 年度、平成 17 年度に発生した災害の復旧事業を引き続き行います。主な地区は糸根川、市道小正寺・梶線ほか(平成 16 年度災害)、音丸川、市道上赤川線(平成 17 年度災害)です。



▲県立おのだサッカー交流公園がオープンします。(完成イメージ図)



▲総合計画を策定します。(まちづくり市民会議「総合計画」部会のような)



▲国民文化祭にあわせ、「第 3 回現代ガラス展 in 山陽小野田」を開催します。



▲国民文化祭のイベントとして「ジャズダンスフェスティバル」、「少年少女合唱祭」などを開催します。